

# 情報基盤センターの設置

神戸大学 情報基盤センター

## 設置の概要

2010年7月1日に、神戸大学情報基盤センターが設置されました。これは、これまで神戸大学におけるICT活用推進に携わってきた旧情報管理室、教育研究用計算機システムおよびネットワークの企画・導入・運用を担当してきた学術情報基盤センター、事務用情報システムの運用管理を担当してきた企画部情報企画課を集約することにより設置されたものです。

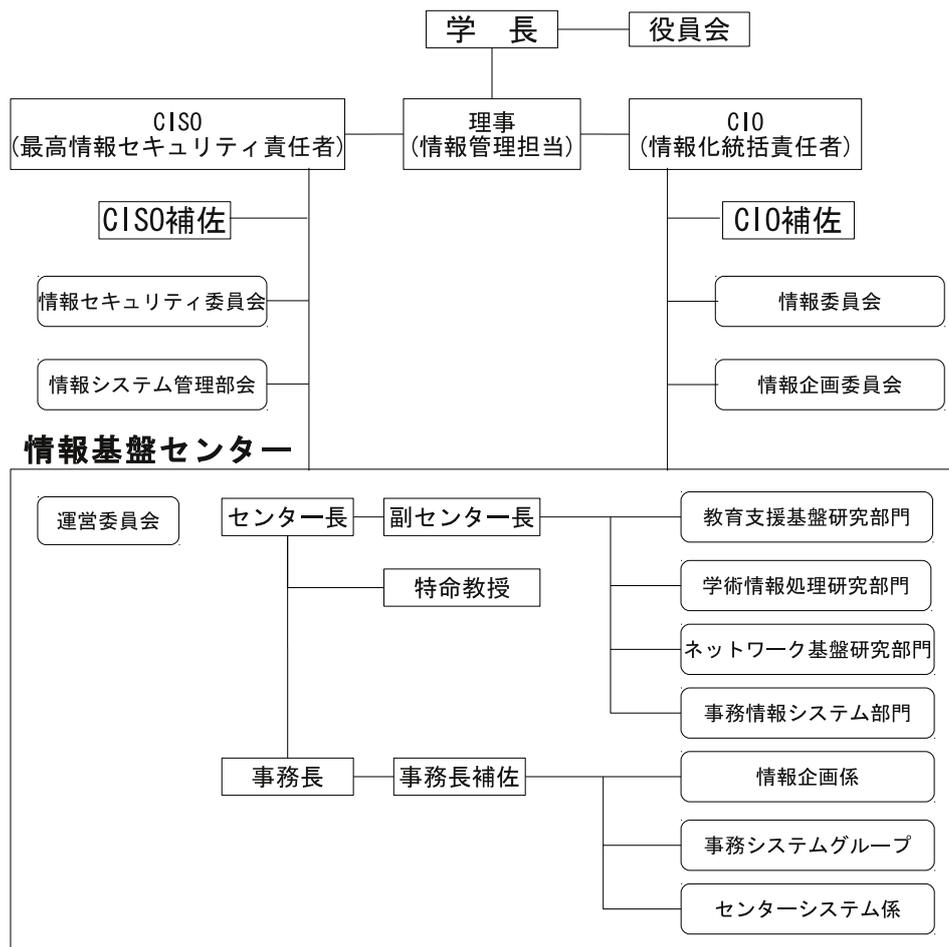


図 1: 神戸大学の ICT 活用推進のための新組織

## 神戸大学における ICT マネジメント体制の再編

神戸大学情報基盤センターの設置は、同じく 2010 年 7 月 1 日に実施された、神戸大学における

- 一元的な予算管理・監査を含む ICT マネジメント体制の確立

- ICT 戦略の実施体制の確立
- 情報セキュリティ監査体制の維持・強化

を目的とする情報関係のマネジメント体制の再編の一環として行われました(図1)。再編の概要は以下の通りです。

- (1) ICT マネジメント体制を確立するため、CIO, CIO 補佐及び CISO, CISO 補佐を置く。
- (2) 本学の情報化推進の基本方針としての ICT 戦略の策定と継続的な見直しを目的として、CIO が委員長を務める情報委員会を設置します。また、情報委員会の専門委員会として、情報企画委員会を設置し、ICT 戦略に係る企画立案及び ICT 戦略の推進に当たる。
- (3) 従来の神戸大学における情報関連組織の業務を集約し、新たに情報基盤センターを設置し、ICT 戦略実施のための中心的組織とする。
- (4) 従来からある情報セキュリティ委員会の委員長を CISO が努め、引き続き本学の情報システムにおけるセキュリティ維持の方針策定に当たる。
- (5) 情報基盤センターが整備・運用・管理を行う対象は、全学的な ICT システムを中心とする。

### 情報基盤センターの組織

本センターの組織は、教育支援基盤研究部門、学術情報処理研究部門、ネットワーク基盤研究部門および事務情報システム部門により構成され、研究成果を学内外へ還元することで、大学における情報基盤の高度化、高機能化を目指しています。また本センターは、基本的な情報処理教育を行う全学共通科目「情報基礎」を、大学教育推進機構と共同で提供しています。

**教育支援基盤研究部門** 教育用計算機システムの整備と運用管理のほか、情報基礎の教育プログラム開発を行っています。また学術情報処理研究部門と共同で情報基礎のための Web 学習支援システムの開発・保守・運営を行っています。さらに、大学教育のための e-Learning や Web-based Training の活用法に関する調査・研究開発を行っています。

**学術情報処理研究部門** 研究用計算機システムおよびユーザ認証基盤の整備と運用管理を行っています。また、より高性能かつ信頼性の高いソフトウェアを開発するための制約プログラミング、論理プログラミングなどの宣言プログラミングと並列分散計算に関する研究開発、遠隔地間の思考支援・表現支援のためのヒューマンインタフェースに関する研究開発を行っています。

**ネットワーク基盤研究部門** 学術情報ネットワーク (SINET) に接続する高速ネットワークシステム KHAN の整備と運用管理を行っています。また、セキュリティ技術等の先進的ネットワーク技術に関する研究開発、バーチャル・リアリティ等のインター

ネット応用技術・情報通信ネットワーク応用システム構築技術に関する研究開発を行っています。

**事務情報システム部門** 人事給与システム、会計業務システム及び教務システムの企画、運用サポート並びにシステムの維持管理に関する業務を行っております。さらに、共済組合事務システム、グループウェアシステム及び通勤申請・通勤届システム等その他事務情報システムについても同様の業務を行っており、これらについては、ラックマウント型によるサーバ統合や仮想化環境でのサーバ統合を行っております。また、更新予定の大学情報データベース (KUID) についても同様の業務を担当する予定です。